

(仮称)旧上瀬谷通信施設公園について

旧上瀬谷通信施設において、GREEN×EXPO 2027 に向けて、会場の基盤ともなる(仮称)旧上瀬谷通信施設公園の整備を進めており、令和5年11月から一次整備に着手し、既存樹木等を活用した植栽工事や、雨水・排水施設等の設備工事を行っています。

また、GREEN×EXPO 2027 開催後の公園の二次整備に向けて、GREEN×EXPO 2027 の理念や取組を踏まえた「新しい公園」の構想について、GREEN×EXPO 2027 の開催準備と並行して検討を進めます。

1 これまでの経緯

令和2年3月	旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画策定
令和4年6月	(仮称)旧上瀬谷通信施設公園基本計画(案)策定
令和5年10月	都市公園を設置すべき区域の決定・公告
令和5年11月	環境影響評価書の縦覧、一次整備工事 着手

2 (仮称)旧上瀬谷通信施設公園の一次整備について

別紙1

3 GREEN×EXPO 2027 の理念や取組を踏まえた「新しい公園」構想骨子(案)について

別紙2

1 GREEN×EXPO 2027 開催までに行う公園基盤整備

(1) GREEN×EXPO 2027 会場整備の構成

GREEN×EXPO 2027 の会場の基盤ともなる、将来の公園に必要なインフラや植栽等の整備を進めています。



図1. GREEN×EXPO 2027 会場整備の構成



図2. 横浜市と博覧会協会の整備分担 (模式図)

(2) 公園基盤整備の内容

ア グリーンインフラ

雨水貯留浸透施設、植栽及び生物生息環境 (バイオガーデン) 等

イ 地上インフラ・埋設インフラ

園路・広場、照明、電気及び上下水道等

ウ 施設

(ア) ベンチ、水飲み等

(イ) 建築物

・パークセンター1及びパークセンター2

・その他の建築物 (トイレ等)

エ グリーンエネルギー・デジタル

太陽光発電設備、ICT 機器 (Wi-Fi 等) の一部先行整備



図3. 公園基盤整備の内容

(3) パークセンター1及びパークセンター2の概要

公園の利用者サービスや管理機能に加え、市民の体験学習や活動の拠点等となることを想定しており、GREEN×EXPO 2027 の展示施設としても活用されることなども踏まえ、環境 (創エネ・省エネなど) と防災 (災害時利用など) をコンセプトとした建築物とします。

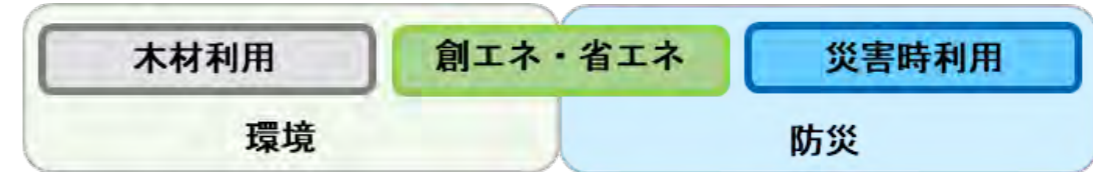


図4. パークセンター1及びパークセンター2のコンセプト

表1. パークセンター1及びパークセンター2の概要

項目		パークセンター1	パークセンター2
用途	公園公開後 (想定)	環境体験学習施設等	環境活動拠点等
	GREEN×EXPO 2027	展示施設	展示施設
構造		平屋 木造一部 RC 造及び S 造	平屋 木造一部 RC 造及び S 造
延床面積		約 3,900 m ²	約 1,800 m ² (一部に文化財建造物*を活用)
工期 (予定)		令和 6 ~ 8 年度	令和 7 ~ 8 年度
備考		・デザイン監修: 隈研吾 (GREEN×EXPO 2027 マスターアーキテクト) ・災害時には広域応援活動拠点における補助的施設としての活用も想定 ・パークセンター1は、設計・施工一括発注方式での発注を予定	

*文化財建造物 (旧太田家住宅) の概要: 県指定文化財 (教育委員会が部材保管)、木造平屋建て、延床面積約 300 m²

2 今後の整備スケジュール

- 令和5年度: 既存樹木の移植、高木の植栽、埋設インフラ (雨水・汚水排水施設、給水設備、電気設備) 等
- 令和6年度: 植栽、埋設インフラ、園路・広場、ベンチ等
- 令和7年度~: 建築物、植栽、埋設インフラ、園路・広場、ベンチ等

GREEN×EXPO 2027の理念や取組を踏まえた「新しい公園」構想骨子（案）

（（仮称）旧上瀬谷通信施設公園）

基本的な視点

（仮称）旧上瀬谷通信施設公園では、GREEN×EXPO 2027の理念や取組を踏まえ、従来の公園のイメージから、ネイチャーポジティブやカーボンニュートラルといったGreenの領域に取組を拡大させた「新しい公園」の構想の検討を進めていきます。

GREEN×EXPO 2027が目指すもの
 例 GREEN×EXPO 2027のコンテンツ・イメージ ※（公社）2027年国際園芸博覧会協作成

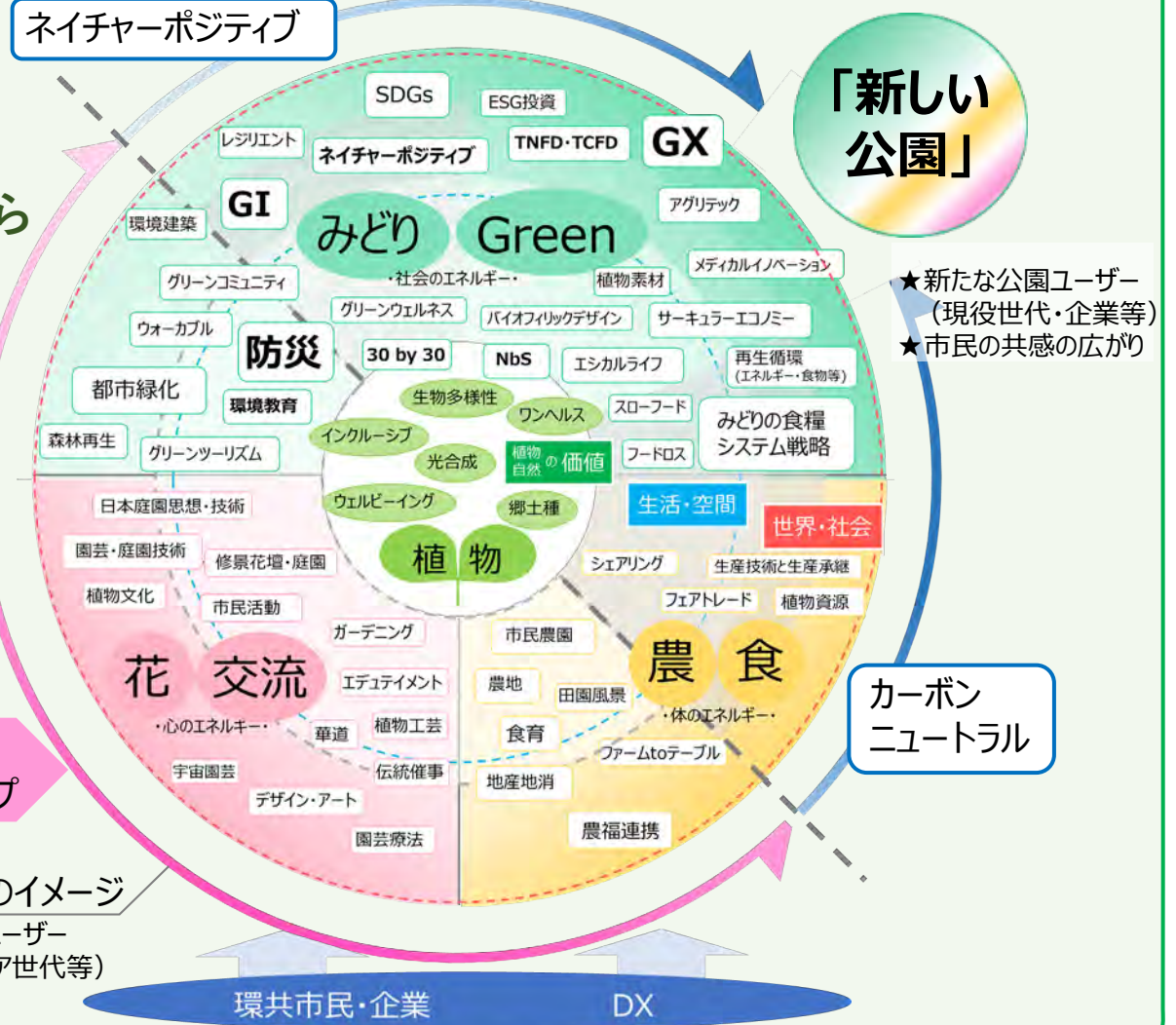


GREEN×EXPO 2027から公園への展開



「新しい公園」のイメージ

※（公社）2027年国際園芸博覧会協作成のGREEN×EXPO 2027が目指すもの等を基に構成



パーク／ランドスケープ

従来の公園のイメージ
 ★従来の公園ユーザー（子育て・リタイア世代等）

基本的な取組テーマ

GREEN×EXPO 2027の会場となり、その理念や取組を踏まえるとともに、発災時には広域応援活動拠点となることから、取組テーマを「環境」と「防災」とし、GX（ネイチャーポジティブ、カーボンニュートラル）の観点から取組を進めるとともに、DXと公民連携を取り入れながら、健康やインクルーシブなど、市民のWell-Beingにも繋がるよう展開していきます。



スケジュール

年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	～	R25
二次整備	構想骨子	構想 ↑ 反映 対話 ・次世代 ・活動団体（愛護会等） ・GX/EXPO企業	対話⇒計画⇒共創 GXのショーケースとなる、GREEN×EXPO2027の取組等を踏まえ検討	二次整備「新しい公園」の計画に基づく整備 一部供用	GREEN×EXPO 2027	「新しい公園」の計画	工事設計 公募⇒整備⇒開業		全面供用
一次整備	雨水浸透施設、植栽、生物生息環境、園路・広場、照明、電気、上下水道、ベンチ、水飲み、建築物、太陽光発電、WiFi等				一次整備 公園基盤整備		存置		